



# 府中二中だより

令和5年度 「学びと思いやり」  
スローガン 真心 真剣 真理

令和5年度  
3月19日発行  
卒業おめでとう号  
府中第二中学校  
校長 成清敏治  
電話 361-9302

## 第77回卒業式 式辞

桜の花も開花が間近になり、生命の息吹が感じ取れる春の爽やかな時季になりました。本日この良き日に、第77回卒業式が挙行できますことを、心から御礼申し上げます。新型コロナウイルスが5類になり、制限なしで卒業式が出来ること、大変に嬉しく思います。ここ数年間は、新型コロナウイルス感染症に振り回され、思うような行事ができない日々が続きましたが、皆さんにとっては、かけがえのない3年間だったのではないかと思います。今日は最初で最後の中学校の卒業式です。何年か経ったときの最高の思い出として、強く印象に残る卒業式になると確信しております。

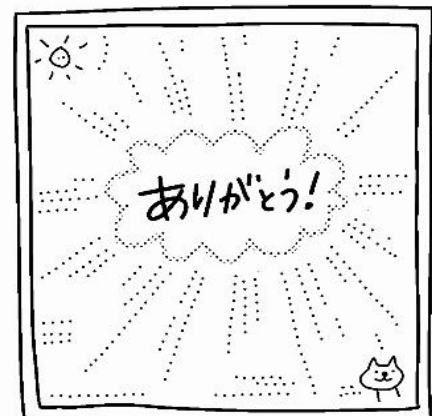
保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。思い返せば、令和3年4月に本校に入学した後も、新型コロナウイルスが猛威を振るい、学校行事も計画しては中止や変更が相次ぎ、気を揉んだ日々が続きました。ようやく、今年度から学校行事が元の姿を取り戻した状況となりました。そのような厳しい状況の中でも、保護者の皆さまが本校の教育活動や困難な対応にご理解をいただいたこと、衷心より感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。中学校3年間、そして義務教育9年間の教育課程をすべて修了しました。手元にある「卒業証書」はその長い道のりの「証」です。いよいよ4月から新しい生活が始まります。今後生きていく中で、良い時もあれば悪い時もあります。社会の荒波を前に、思うように進まず焦りばかり感じることもあるかと思えます。そうした時に心の原点である府中二中での楽しい学校生活を思い出してください。愛情いっぱい支えてくれた人々への感謝の気持ちを絶対に忘れないでください。

今日は皆さんの門出に、この2月にアメリカ音楽界最高峰の祭典、第65回アカデミー賞で史上最多となる4回目の年間最優秀アルバム賞を受賞したテイラー・スウィフトさんの生き方を通して、2点伝えたいことがあります。

**第一に『自分らしさをどこまでも磨こう』と訴えたい。**彼女が皆さんと同じ年頃のころ、皆と同じような生き方、姿をしなければいけないともがいた時期がありました。

「学生のころは、自分の髪が大嫌いだった。とにかくクルクルだったから。同級生みたいに、



ストレートヘアにしたいくてたまらなかった。何とか真っすぐ伸ばそうと努力して、朝から何時間もかけていたくらい。ところがある朝、目が覚めた時に気付いた。人と違うからといって、それが悪いわけではない。」

この目覚めた瞬間から、彼女のストーリーが展開していきます。

「たくさんいる女性歌手のうちの一、にはなりたくなかった。ほかの歌手とは違う何か欲しかった。そして、それは私が作る音楽なんだって気付いた。」

「私が美しいと思うのは、ちゃんと自分をもって人。ユニークで人と違うことは、次世代の美しさの基準。みんなと同じでいる必要なんてない。それどころか、むしろ同じでいちゃダメだと思う。」

皆さんの年代は、周囲を気にしすぎるあまり、自分の良さまで封じ込んでしまう傾向があります。これからは横並びの時代ではありません。自分自身に自信をもって、自分の個性を尊重し大事にし、堂々と自分らしさで世の中と勝負してもらいたいと思います。

**第二に『どんな状況にも立ち向かっていこう』と呼び掛けたい。**彼女は幼い頃から英才教育を受けたわけではありません。初めてギターを弾いたのは十一～二歳のころ。両親も音楽業界の仕事とは無縁。当然、自分の才能だけで世の中を生きていけるほど甘くはありません。苦労や挫折、様々な失敗体験などを乗り越え、自分自身を作っていきます。次の言葉に彼女の人生哲学が表れています。

「何も恐れないこと（フィアレス）は、つまり人生とは予測不可能なものだって理解すること。重要なのは、どう対処していくか。何かが起きたとき、何かを与えられたとき、何かを失ったとき、どう対処するのがすべてが決まる。恐れないってというのは、恐怖を感じないとか、絶対に傷つかないほど強くなるってかかっていう意味じゃないと思う。不安を抱きながらも前に進んで、チャンスがあれば逃がさずつかむ。それが恐れないということなんだと思う。」

ここに、彼女のしなやかな生き方、たくましい生き方があります。生きることはいいことばかりではありません。不測の事態・予期せぬ出来事でどう対処するか、そこにその人の生き様が見えるものです。彼女は様々な試練を乗り越えて、前人未達の記録を打ち立てることができました。

どうか皆さんも4月からの新しい生活で何かの分野で目標を高くもつことを忘れないでください。自分と向き合う強い自分、しなやかにたくましく世の中を生きていく力、自分をどこまでも高め、他者と助け合いながら人生を歩んでください。それがみんなの笑顔につながり充実した人生を歩むことにつながります。

皆さんの未来が、そして可能性が大きく拓けることを確信し、**『他人に勝たなくとも自分に負けるな』**との言葉を贈り、式辞といたします。

令和6年3月19日

府中市立府中第二中学校長 成清 敏治

※引用『テイラー・スウィフトの生声』（文響社）

**【卒業式予行で表彰】**

☆体育優良生徒☆

中尾翼冴

鬼澤ひなの

長島岬平

☆産業奨励生徒☆

阿部快飛

手島 紬

小川愛華